ここだけ読んでも使えます

HS709D-A
HS709D-W
HS309-A
HS309-W

地図を表示するには

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

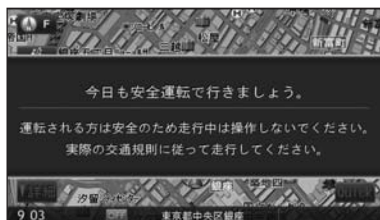
1 車のキースイッチを「ACC」または「ON」に入れる。

；メッセージ画面が表示され、しばらくすると現在地の地図画面が表示されます。

起動初期画面



安全運転メッセージ画面



測位計算中

「あれ？画面がちがう…」
起動初期画面を表示した後、前回車のキースイッチを切ったときに表示していたモードの画面になります。
ナビゲーション画面にするには、現在地ボタンを押してください。

現在地表示画面



GPS受信表示
黄色：GPS衛星電波の受信状態が良い。
（GPSを使った測位ができる。）
灰色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。
（GPSを使った測位ができない。）
※測位計算中も、灰色のままです。

自車マーク

アドバイス

- 画面の明るさを調整することができます。「映像の調整のしかた」381、382ページをご覧ください。
- 現在地表示画面の見かたについては、「現在地を表示するには」54ページをご覧ください。
- GPS衛星電波が受信できない場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」34ページをご覧ください。
- 安全運転メッセージ画面は時間帯によってメッセージ表示が異なります。
- 安全運転メッセージの表示を止める場合は、「安全運転メッセージを止めるには」309ページをご覧ください。

現在地表示について

GPS受信表示



- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPSアンテナで受信することによって、現在地を測位します。
  実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPSアンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。
  「GPS衛星の電波受信と測位」34ページ
  「現在地を表示するには」54ページ
- GPS受信表示の背景の色で、現在の測位の状態がわかります。この表示が灰色の場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」(34ページ)にしたがって、電波を受信してください。
- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、日産自動車(株)本社付近を表示します。**

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面（例）



1 GPS受信表示
48ページ
現在地の測位の状態を色で示します。
黄色：現在地の測位ができている。
灰色：現在地の測位ができていない、
または測位計算中。


アドバイス

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位 ボタン
の先端方向が北を示します。
55ページ

3 VICSタイムスタンプ ボタン
- VICS情報が提供された時刻を示します。
162ページ
- 渋滞／規制地点を表示します。
145ページ

4 CARWINGS カーウイングス ボタン☆
311～358ページ

5 100m 縮尺スケール
地図のスケールを表示します。
52ページ

6 広域／詳細 ボタン
地図のスケールを変更します。
52ページ

7 現在の時刻

8 ・周辺の住所（または道路名）・AUDIO情報
204、205ページ

9 4.0km 10:47着 目的地への残距離、到着予想時刻表示
ルート案内時に、目的地への残距離と到着予想時刻を示します。

10 情報バー

11 目的地方向表示
ルート設定時赤い直線／丸印で目的地の方向を表示します。 210ページ

12 設定ルート
ルート探索を行なうと、探索されたルート（おすすめルート）が太い黄色またはピンク色（設定による 「設定ルートの色を選ぶ」209ページ）で表示されます。探索されたルート上の有料道路は青色で表示されます。

13 交差点情報表示
交差点の名称と曲がる方向を黄色で表示します。

14 自車マーク
自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。

☆印：HS709D-A／HS709D-W

15 道路

道路の種類を色で区別しています。

青　色：高速道路、有料道路
赤　色：国道
緑　色：主要地方道、県道
茶色(太線)：一般道、細街路(経路案内対象)
白色(細線)：細街路(経路案内対象外)
薄紺色：フェリー航路(経路案内対象外を含む)
※経路対象・経路対象外ともに破線表示

※市街地図(縮尺スケールが50m以下の地図)の場合、高速道路・有料道路以外は上記と異なる色で表示されます。

※建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として表示されます。

16 Quick ボタン ☞62ページ

アドバイス

- 4 ／ 13 はお客さまの設定によっては表示されません。
☞ 4 …356、357ページ／ 13 …209ページ
- 14 の自車マークは設定により変更することができます。☞223ページ

3D地図画面(例)



1 立体ポリゴン

ビルなどをリアルな3Dポリゴンで表示します。

2 自車マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

アドバイス

- 2 の自車マークは設定により変更することができます。
☞223ページ

2画面(例)



1 GPS受信表示

2 方位 ボタン

3 縮尺スケール

4 広域 ／ 詳細 ボタン

5 Quick ボタン

地図を拡大／縮小する

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

1 地図画面で、広域／詳細ボタンをタッチする。





：ここをタッチすると選択したスケールで表示します。

縮尺スケール

詳細ボタンタッチ
：広域(最小)表示します。
広域ボタンタッチ
：詳細(拡大)表示します。

拡大(最詳細地図)



縮小(最広域地図)



アドバイス

- 右画面に地図を表示している場合、右画面の地図を拡大／縮小するには、右画面の縮尺スケールをタッチして、同じように操作してください。73ページ
- 指定の縮尺の地図がないときは、"指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。"と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、広域／詳細ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(53ページ)をご覧ください。
- 市街地図データの収録エリアは、「市街地図の収録エリア」396〜399ページをご覧ください。
- 市街地図(5m／12m／25m／☆50m)から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。設定ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、テナント情報ボタンをタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。)
  ※データが収録されていない場合もあります。また、ビル名称のみ収録されている場合はテナント詳細情報を見ることはできません。

☆印：HS709D-A／HS709D-W

地図の縮尺レベル

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

※下記縮尺レベルは全画面（平面／3D）／2画面（左／右画面）表示時共通です。

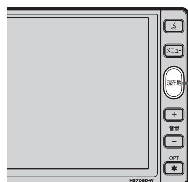
地図縮尺	スケール
1/781	5m
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

現在地を表示するには

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

本機は、付属のGPSアンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって現在地を測位し、マップマッチング機能と、車速パルスおよびジャイロセンサーを使った自律航法で、誤差を補正します。





1 現在地 ボタンを押す。

：現在地の地図が表示されます。

現在地表示画面（例）



方位 ボタン
の先端方向が北を示します。

GPS受信表示
黄色：GPS衛星電波の受信状態が良い。（GPSを使った測位ができる。）
灰色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。（GPSを使った測位ができない。）
または、測位計算中。

VICSタイムスタンプ ボタン
145、162ページ

現在の時刻

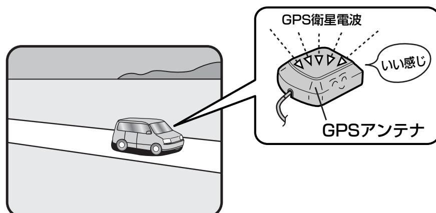
縮尺スケール

周辺の住所（または道路名）
「表示項目の設定を変える」204ページ

自車マーク
自車の現在地を示します。マークの種類／色を変えることができます。
「自車マークの種類／色を変える」223ページ

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が黄色の状態（GPS衛星電波を受信した状態）で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



アドバイス

現在地（自車）マークの位置／角度をご自分で修正することもできます。
現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地（自車）マークの位置や角度がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。「現在地（自車）の位置を変更する」224、225ページ

地図表示(方位)を切り替える(1)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3Dビュー”の3種類があります。

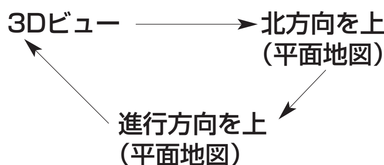
「メイン画面(地図)の設定を変える」195、196ページ
「右画面地図表示の内容を設定する」197、198ページ

---

1 地図画面の 方位 ボタン(F)をタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。





● **「進行方向を上」**

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。



● **「北方向を上」**

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。



● **「3Dビュー」**

進行方向は常に画面の上方向になります。



地図表示(方位)を切り替える(2)

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3Dビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



アドバイス

- 地図表示(方位)は メニュー → NAVI設定 → 表示 → 地図表示設定 → ▼ の 北向き ／ 進行方向 ／ 3D で設定することもできます。

  ☞「メイン画面(地図)の設定を変える」195ページ
  「右画面地図表示の内容を設定する」197、198ページ

3Dビューについて

- 3Dビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行なわれなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 文字と建物がかさなり文字が見えにくくなる場合があります。

見たい地域を探す(1)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の地図をスクロールする場合

1

■ 地図画面を低速でスクロールする場合

① 画面をタッチする。

：画面に-¦-マークが表示されます。



② 画面の-¦-マーク近くを動かしたい方向に地図画面をタッチし続ける。

：低速でスクロールします。



■ 地図画面を高速でスクロールする場合

① 画面をタッチする。

：画面に-¦-マークが表示されます。



② 画面の-¦-マークから離れた位置を動かしたい方向にタッチし続ける。

：高速でスクロールします。



アドバイス

- 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押すか画面の戻るボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。

見たい地域を探す(2)

例 3Dビュー表示画面で地図を動かす場合

1 画面をタッチする。

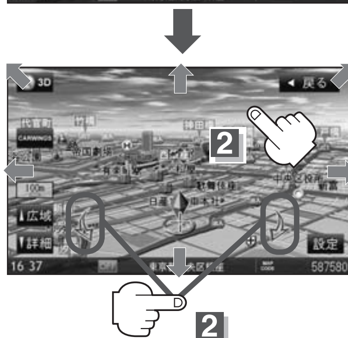
：ボタンが表示されます。



2 動かしたい方向の地図画面、
または　／　ボタンをタッチする。

：マークを中心に右回転(時計まわり)します。

：マークを中心に左回転(反時計まわり)します。



アドバイス

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- マークに近い部分をタッチすると低速で動き、マークより遠くなると高速で動きます。
- 3Dビュー表示画面で地図を動かした場合の自車マークはになります。

アドバイス

地図画面を平面地図画面↔3Dビューと切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」55、56ページをご覧ください。

スクロールの微調整をする

微調整は平面地図画面のみ行なうことができます。

※3Dビュー画面の場合は、平面地図画面にしてください。
「地図表示(方位)を切り替える」55、56ページ

※走行中 微調整 ボタンは選択できません。

1 **画面をタッチし、微調整 ボタンをタッチする。**

：画面に ボタンが表示されます。



2 **動かしたい方向の矢印をタッチする。**

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。



アドバイス

ボタン以外をタッチしてもスクロールはしません。
地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。

3 **設定を終わるには・・・**
調整終了 ボタンをタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

アドバイス

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押すか画面の 戻る ボタンをタッチします。

メニュー項目一覧

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。［メニュー］ボタンを押しトップメニューを表示させお好みのメニューを選択し、サブメニューの中から、実行したい項目をタッチして各操作に入ります。





サブメニュー

トップメニュー(目的地)





目的地をいろいろな方法で設定します。

☞自宅80ページ
☞電話81、82ページ
☞住所83～85ページ
☞登録地86、87ページ
☞施設50音88～91ページ
☞ジャンル92～94ページ
☞目的地履歴98、99ページ
☞周辺施設100～102ページ
☞SD登録地103、104ページ
☞緯度経度105ページ
☞郵便番号106ページ
☞地図107ページ
☞地名50音108、109ページ
☞マップコード110ページ





サブメニュー

トップメニュー(ルート)

ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行ないます。

☞ルート編集115～129、131ページ
☞案内ストップ／スタート130ページ
☞全ルート表示132～134ページ
☞渋滞予測回避135～137ページ
☞ルート削除138ページ
☞登録ルート139、140ページ
☞ルート保存141ページ
☞SDルート142～144ページ



サブメニュー

トップメニュー（情報）

各種情報を見たりします。

☞エコドライブ情報148～153ページ
☞GPS情報154ページ
☞接続確認155ページ
☞渋滞予測地図156、157ページ
☞ETC情報158、159ページ
☞FM多重161～183ページ
☞ビーコン184～189ページ
☞おすすめ190～192ページ

※ ETC情報 ボタンは別売のETCユニット接続時に表示されます。
ビーコン ボタンは別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



サブメニュー

トップメニュー（NAVI設定）

自宅登録や登録地編集などを行ないます。

☞到着予想194ページ
☞表示195～226ページ
☞音声案内227～229ページ
☞走行軌跡230～232ページ
☞登録地編集233～246ページ
☞探索条件247～250ページ
☞VICS251～256ページ
☞CARWINGS257ページ☆



サブメニュー

トップメニュー（システム設定）

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

☞ハンズフリー260ページ☆
☞オプションボタン261、262ページ
☞メンテナンス263～266ページ
☞壁紙267～275ページ☆
☞カメラ276～288ページ
☞ETC289～293ページ
☞セキュリティー294～302ページ
☞その他303～310ページ

☆印：HS709D-A／HS709D-W

Quick機能について

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、Quick機能(Quick MENU)を設けています。
QuickMENUを表示させるには Quick ボタン(現在地表示時)、設定メニューを表示させるには 設定 ボタン(地図スクロール時)をタッチします。
(閉じる ボタンまたは 戻る ボタン＝Quick MENU閉じる)

現在地表示時に Quick ボタンをタッチした場合

自宅 ―― 自宅までのルートを探索します。
「(現在地から自宅までのルートを探索する場合)」(☞71ページ)
※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
☞「自宅を登録する」67〜69ページ

登録地 ―― あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。
☞「登録地で地点を探す」86、87ページ
※この機能を使うにはあらかじめ地点を登録しておく必要があります。
☞「地点を登録する」65、66ページ

周辺施設 ―― 現在地の周辺施設を検索することができます。
☞「周辺にある施設から地点を探す」100〜102ページ

渋滞地点 ―― 設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。☞「渋滞地点を確認する」145ページ

渋滞予測回避 ―― 過去のVICS渋滞統計データをもとに日時を指定してルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をします。☞「渋滞予測ルート探索をする」135〜137ページ

図形情報 ―― 交通情報(図形情報)を表示します。FM VICSのみ対応
☞「交通情報(図形情報)を見るには」172ページ
※この項目は 受信番組設定 を 一般情報番組を受信します に設定している場合は暗くなります。(選択できません)
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」168、169ページ

案内ストップ ／ **案内スタート** ―― タッチするたびに、ルート案内ストップ⟷スタートが切り替わります。
☞「ルート案内をストップ／スタートする」130ページ
※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)

右画面表示 ―― 右画面に地図／ルート情報／エコドライブ／☆デュアルウインドウ／ハイウェイモードを表示することができます。
☞「右画面に地図／情報を表示する」72〜75ページ

再探索 ―― ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)
☞「ルートから外れてしまったら…(再探索)」146ページ

電話番号 ―― 電話番号を入力して検索することができます。
☞「電話番号で地点を探す」81、82ページ


アドバイス

よくお使いになる機能を現在地表示時のQuick MENUに追加／変更することができます。
「Quick MENUの設定を変えるには」☞378、379ページ

地図スクロール時に 設定 ボタンをタッチした場合

目的地に設定する ― 目的地を登録し、ルートを探索します。
「現在地から自宅までのルートを探索する場合」70ページ

出発地に設定する * ― 出発地を登録し、ルート探索します。「出発地の変更」122、123ページ
※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。

経由地に設定する * ― 経由地を登録し、ルート探索します。
「経由地の追加／経由地の変更／削除」125～128ページ

複数探索 ― 複数ルート探索を行ないます。「複数ルート探索をする」119ページ

経由地を追加する * ― 経由地を登録し、ルートを探索します。「経由地の追加」127、128ページ
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

自宅に設定する * ― 自宅を登録します。「自宅を登録する」67～69ページ
※登録地編集画面で自宅の登録を行なう場合に表示されます。

テナント情報 ― テナント情報（建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報）が確認できます。「主な特長」26ページ
※市街地図（5m／12m／25m／☆50m縮尺レベル）でテナント情報のある物件にカーソルをあわせます。

地点を登録する ― 地点の登録を行ないます。「地点を登録する」65ページ

地点を編集する ― 登録地点の編集や並替え、削除ができます。
「登録地の編集／見る」233～237ページ
「登録地の並び替えをする」238、239ページ
「自宅／登録地を削除する」242、243ページ
※登録地マークにカーソルをあわせます。

周辺の施設検索 ― スクロール先の周辺施設を検索することができます。
「周辺にある施設から地点を探す」100～102ページ

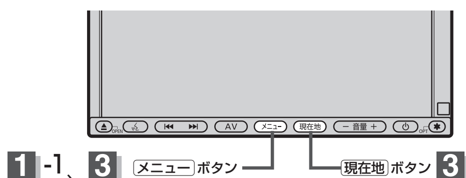
施設の詳細 ― 施設の詳細がある場合のみ情報が表示されます。

☆印：HS709D-A／HS709D-W
＊印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。
本書では、パネルに配置しているボタン(操作説明では“○○ボタンを押す”と説明。)と画面に表示されるタッチボタン(“○○ボタンをタッチする”と説明。)を使って操作説明をしています。





例 音声案内の音量を調整する場合

1

メニュー ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンを選択して、
音声案内 ボタンをタッチする。

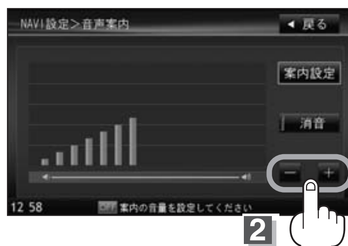
：音声案内設定画面が表示されます。



2

音量ボタン(− ／ ＋)をタッチして、
お好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。



3

設定を終わるには・・・
戻る ボタンをタッチ、または 現在地 ／ メニュー ボタンを押す。

：設定を保存し、それぞれの画面に戻ります。

■ 戻る ボタンをタッチした場合

：1つ前の画面に戻ります。

■ 現在地 ボタンを押した場合

：現在地画面に戻ります。

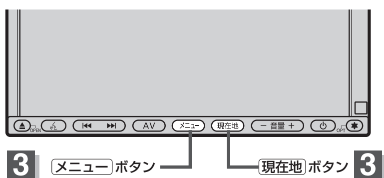
■ メニュー ボタンを押した場合

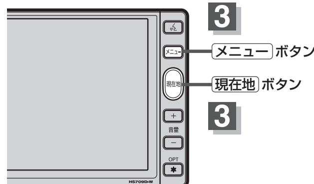
：メニュー画面に戻ります。

※画面に操作説明が表示された場合は、説明にしたがってください。

地点を登録する(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大500か所・自宅を含む。)





1

地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(-¦-)を合わせ、 設定 ボタンをタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

「スクロールの微調整をする」59ページ

2

地点を登録する ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。







3

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ、または 現在地 ／ メニュー ボタンを押す。

：設定を保存し、それぞれの画面に戻ります。

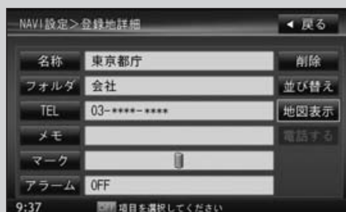
アドバイス

- SDカードに保存している地点を本機に登録する場合は「SDカードから地点を登録する」244～246ページをご覧ください。
- 本機に登録できる件数は合計500件までです。
- 地図画面をスクロールさせるには「見たい地域を探す」57～59ページをご覧ください。

地点を登録する(2)

登録地について

登録地の名称、フォルダ、マーク、アラームは変更することができます。また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。
「登録地の編集／見る」233〜237ページ



登録地の地図は、メニュー → 目的地 → 登録地 で、呼び出すことができます。
「登録地で地点を探す」86、87ページ
また、「自宅／登録地の地図を呼び出す」240、241ページでも呼び出せます。

登録地の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。
「1ルート探索・複数ルート探索をする」
115〜119ページ

経由地登録時



地図上の登録地マークは、メニュー → NAVI設定 → 表示 → 地図表示設定 → ▼ボタンを6回タッチ(または▲ボタンを1回タッチ) → 登録地を表示を しない にすると、表示されません。
「表示項目の設定を変える」203〜207ページ

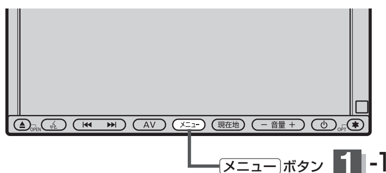
自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までのルートを探索する)ができます。
「Quick機能について」62ページ
「現在地から自宅までのルートを探索する場合」71ページ

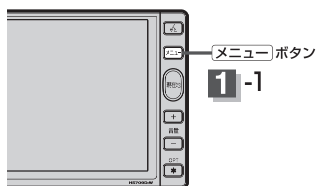


自宅を登録する(1)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

自宅を登録しておくと、自宅までのルートを探索することができます。





1 メニュー ボタンを押し、
NAVI設定 ボタンを選択して、
登録地編集 ボタンをタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。



2 自宅編集 ボタンをタッチする。

：自宅登録方法画面が表示されます。

自宅を登録すると
“<登録されていません>”
の表示は消えます。



3 登録方法を選択し、タッチする。

自宅登録方法画面



自宅を登録する(2)

- 電話番号 ☞81、82ページ
- 住所 ☞83～85ページ
- 登録地 ☞86、87ページ
- 目的地付近 ：目的地の地図を表示
- 施設50音 ☞88～91ページ
- ジャンル ☞92～94ページ
- 目的地履歴 ☞98、99ページ
- 周辺施設 ☞100～102ページ
- SD登録地 ☞103、104ページ
- 緯度経度 ☞105ページ
- 郵便番号 ☞106ページ
- 現在地付近 ：現在地の地図を表示
- 出発地付近 ：出発地の地図を表示
- 地図 ：この画面に入る前の地図を表示
- 地名50音 ☞108、109ページ
- マップコード ☞110ページ

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 ボタンをタッチする。

② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。（地図／現在地付近／出発地付近／目的地付近で探索した場合は、地図のみ表示されます。）

☞検索方法は「住所で地点を探す」の手順 2 (84、85ページ)を参照。

リスト画面



▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

地名の頭文字表示＊

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- ＊印：頭文字をタッチするごとに選択している行のリストがくり返し、表示されます。
- 地名入力 ボタンをタッチすると地名50音検索画面が表示され、地名を入力して効率よく場所を絞り込むことができます。☞「住所で地点を探す」83～85ページ
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

4 自宅を登録します。

■ 表示された位置で良い場合

自宅に設定する ボタンをタッチする。

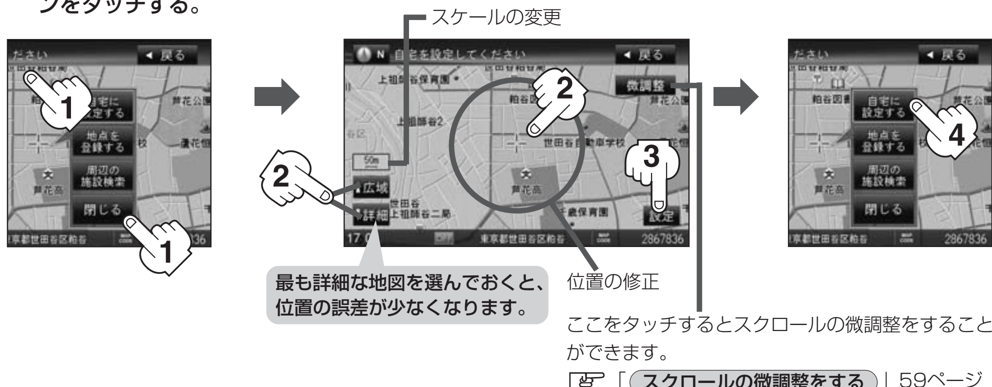
■ 地図のみ表示された場合

設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、 自宅に設定する ボタンをタッチする。



■ 位置の修正やスケールの変更などをする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチし、設定メニューを閉じる。修正や変更が終わったら、設定 ボタンをタッチして再び設定メニューを表示させ、自宅に設定する ボタンをタッチする。



: 登録地編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は 自宅編集 ボタンをタッチし、地図表示 ボタンをタッチすると地図が表示されます。（地図上には マークが表示されます。）

アドバイス

- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は233～236ページを参照してください。
- メニュー → NAVI設定 → 表示 → 地図表示設定 → ▼ を6回タッチ → 登録地を表示を しない にしている場合は、自宅を登録しても地図上にマークはあらわれません。
  「表示項目の設定を変える」203～207ページ
- 自宅を変更したい場合は登録した自宅を削除してから再登録してください。
  「自宅／登録地を削除する」242、243ページ

クイック ルート探索をする

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

現在地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。





現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」54ページ



現在地表示画面(例)

アドバイス

現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、修正してください。「現在地(自車)の位置を変更する」224、225ページ

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

「見たい地域を探す」57～59ページ 「地図を拡大／縮小する」52ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、 設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、 目的地に設定する ボタンをタッチする。



：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。
「1ルート探索・複数ルート探索をする」115～119ページ

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は 有料道路 ボタンを、一般道路上に登録する場合は 一般道路 ボタンをタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合



現在地表示画面(例)

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」54ページ

アドバイス

現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、修正してください。「現在地(自車)の位置を変更する」224、225ページ

2 現在地表示中に Quick ボタンをタッチしてQuick MENUを表示させ、自宅 ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。







2 -1　2 -2

：ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。
案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。
「1ルート探索・複数ルート探索をする」115〜119ページ

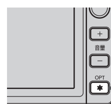
※すでに探索されているルートがある場合、ルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルート探索を開始します。

アドバイス

- ✱ ボタン(オプション)に“自宅”機能を設定している場合は、✱ ボタン(オプション)を押すと自宅までのルート探索をします。
  「オプションボタンの設定をする」261、262ページ
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。自宅が登録されていない場合上記手順 2 で、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、 はい を選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
  「自宅を登録する」67〜69ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索したルートは消えます。
- ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- Quick ／ 設定 ボタン(Quick MENU)の詳しい内容は「Quick機能について」62、63ページをご覧ください。



✱ ボタン(オプション)



✱ ボタン(オプション)

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

右画面に地図／情報を表示する(1)

HS709D-A HS309-A
HS709D-W HS309-W

現在地表示時、画面を2つに分けて、右画面に地図／ルート情報／ハイウェイモード／エコドライブ／☆デュアルウィンドウを表示させることができます。

1 現在地表示時に、 Quick ボタンをタッチする。

：QuickMENUが表示されます。



2 右画面表示 ボタンをタッチする。

：右画面表示画面が表示されます。



3 表示項目(地図 ／ ルート情報 ／ ハイウェイモード ／ エコドライブ ／☆ デュアルウィンドウ ／ OFF ボタン）を選択しタッチする。



■ 右画面に地図を表示する場合

地図 ボタンをタッチする。

：地図が2画面で表示されます。



アドバイス

- 右画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- シミュレーション走行中は右画面地図表示⇔全画面表示の切り替えはできません。
- 右画面地図表示は メニュー → NAVI設定 → 表示 → 地図表示設定 → ▼ 2回タッチ（"右画面用地図設定"を表示）→"右画面に地図表示"を する に設定して右画面に地図を表示することもできます。「右画面地図表示の内容を設定する」197、198ページ

☆印：HS709D-A／HS709D-W

□ 右画面地図を拡大／縮小する場合

地図画面で、 広域 ／ 詳細 ボタンをタッチする。

：広域／詳細 ボタンをタッチするたびに、スケールが変わります。







ここをタッチすると選択したスケールで表示します。

縮尺スケール

広域 ボタンタッチ：広域（縮小）

詳細 ボタンタッチ：詳細（拡大）

アドバイス

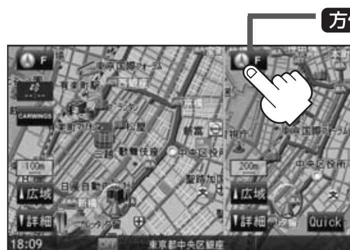
地図をフリーズームさせたいときは、広域 ／ 詳細 ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」（53ページ）をご覧ください。

□ 右画面地図の方位を切り替える場合

地図画面の 方位 ボタン（ ）をタッチする。

：タッチするたびに 方位 ボタン（ ）と画面が切り替わります。

方位 ボタン



3Dビュー → 北方向を上（平面地図） → 進行方向を上（平面地図） → 3Dビュー

※地図画面の表示については 「地図表示（方位）を切り替える」55、56ページをご覧ください。

右画面に地図／情報を表示する(2)

■ 右画面にルート情報を表示する場合



ルート情報 ボタンをタッチする。

：ルート案内中にルート情報が表示されます。

アドバイス

ルート情報表示は メニュー → NAVI設定 → 表示 → ルート案内設定 → ▼ 1回タッチ（"表示設定項目"を表示）→"ルート情報の表示"を する に設定して表示することもできます。

「■ ルート情報を表示する／しないにする場合」210ページ

(例)ルート情報画面



■ ハイウェイモードを解除したい場合

表示灯消灯



ハイウェイモード ボタンをタッチする。

：表示灯が、消灯しハイウェイモード（高速道路／一般有料道路の情報）を表示しない設定になります。

アドバイス

- ルート情報表示は メニュー → NAVI設定 → 表示 → ルート案内設定 → ▼ 1回タッチ（"表示設定項目"を表示）→"ハイウェイモードの表示"を しない に設定して表示することもできます。
  「■ ハイウェイモードを表示する／しないにする場合」211ページ
- ■ 右画面にルート情報を表示する場合 （上記）で ルート情報 ボタンを選択または、210ページ ■ ルート情報を表示する／しないにする場合 でルート情報の表示"を する を選択すると高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、 ハイウェイモード ボタンを選択できなくなります。
- ハイウェイモードを選択している場合、他の項目を選択していてもハイウェイモードが優先して表示されます。

■ 右画面にエコドライブを表示する場合

エコドライブ ボタンをタッチする。

：エコドライブが表示されます。

※エコドライブを開始していない場合は、メッセージが表示されます。 OK ボタンをタッチするとエコドライブを開始し、右画面に表示されます。



(例)エコドライブ



アドバイス

- エコドライブ情報を表示する前にエコドライブ評価を開始する必要があります。
  「エコドライブ情報の設定をする」148ページ
- エコドライブ表示は メニュー → 情報 → エコドライブ情報 → 設定 → “エコドライブ表示”を する に設定して表示することもできます。
  「エコドライブ情報の設定をする」149ページ

■ 右画面に映像画面を表示する場合☆

デュアルウィンドウ ボタンをタッチする。

：右画面にオーディオ画面が表示されます。



(例)オーディオ画面



アドバイス

オーディオ画面表示は メニュー → NAVI設定 → 表示 → 地図表示設定 → ▼ 6回タッチ（“その他設定”を表示）→“デュアルウィンドウを表示”を する に設定して表示することもできます。
「表示項目の設定を変える」203～207ページ
☆印：HS709D-A／HS709D-W

■ 右画面表示を止める場合

OFF ボタンをタッチする。

：全画面表示に戻ります。



音声案内時の注意点

■本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。

■音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

■音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

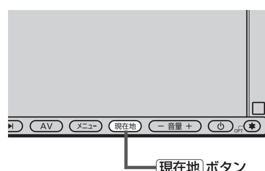
■経由地に近づくと"まもなく経由地付近です"と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

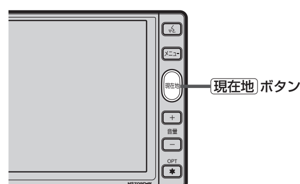
■目的地に近づくと"目的地に到着しました。ルートガイドを終了します"と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

■シミュレーション走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。

アドバイス

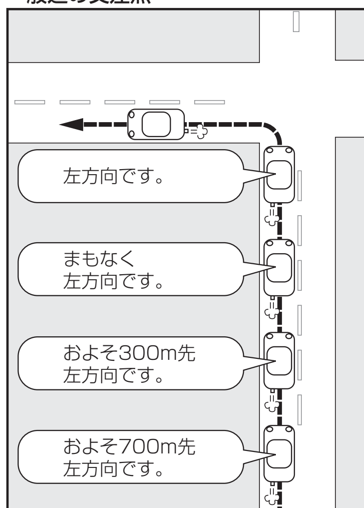
- 音声案内の音量を調整する場合は 「音声案内の音量を調整／案内設定をする」227ページをご覧ください。
- 音声案内は、実際の道路と地図ソフトの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- 音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合 現在地 ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
  「■ 音声案内を止めるには 」227ページで 消音 ボタンを選択している場合は、 現在地 ボタンを押しても音声案内を聞くことはできません。



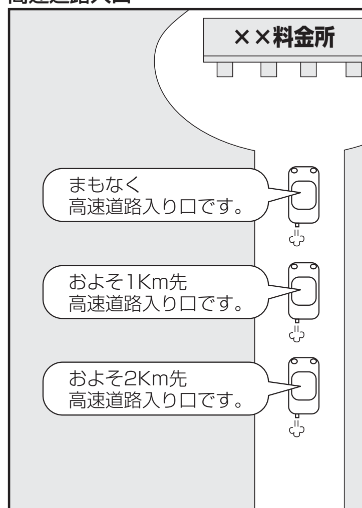


目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。

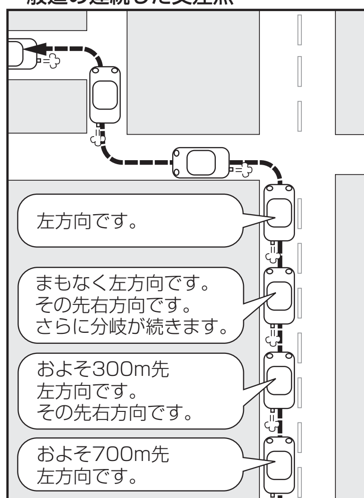
一般道の交差点



高速道路入口



一般道の連続した交差点



※連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。

高速道路出口

